

漁海況情報

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
電話 098-994-3593・3597
FAX 098-995-2357

2010年(平成22年)3月 第448号

最新情報提供：沖縄県水産海洋研究センターURL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
海況案内人のページを参照してください。

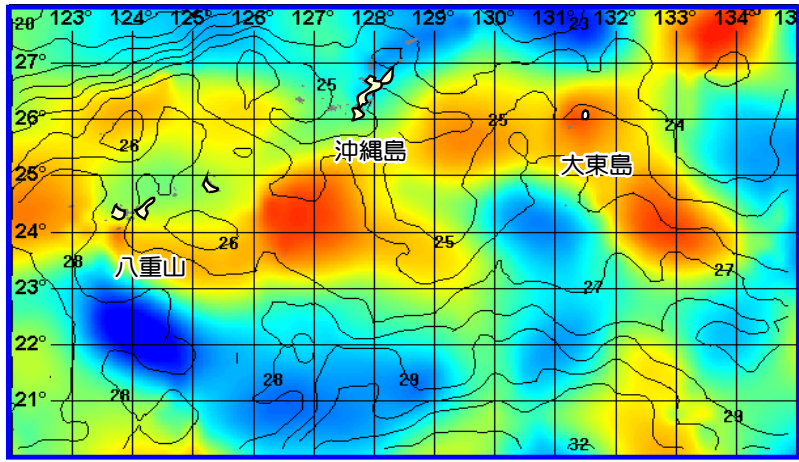


図1. 表面水温分布図(22年5月16日) 資料：東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)

表面水温と先月との差		
平成22年5月16日 現在		
与那国・八重山	26~29℃	3~5℃
宮古島	26~27℃	1~4℃
久米島	25~26℃	3~4℃
沖繩島南	24~25℃	1~3℃
南北大東島	24~26℃	1~4℃

海況：5月のの海面水温は東シナ海南部では低め、沖繩東方では平年並みで推移する見込み(5月10日：気象庁地球環境・海洋部発表)。一方、黒潮は久米島に接近しており(図南丸海洋観測：5月10-12日)、北緯24度30分、東経127度付近を中心とする比較的強い勢力の暖水性渦の影響で宮古・八重山付近では強い北東向けの流れが発生している模様(5月17日：長崎海洋気象台発表、西日本海区分海況情報より)。



携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)→

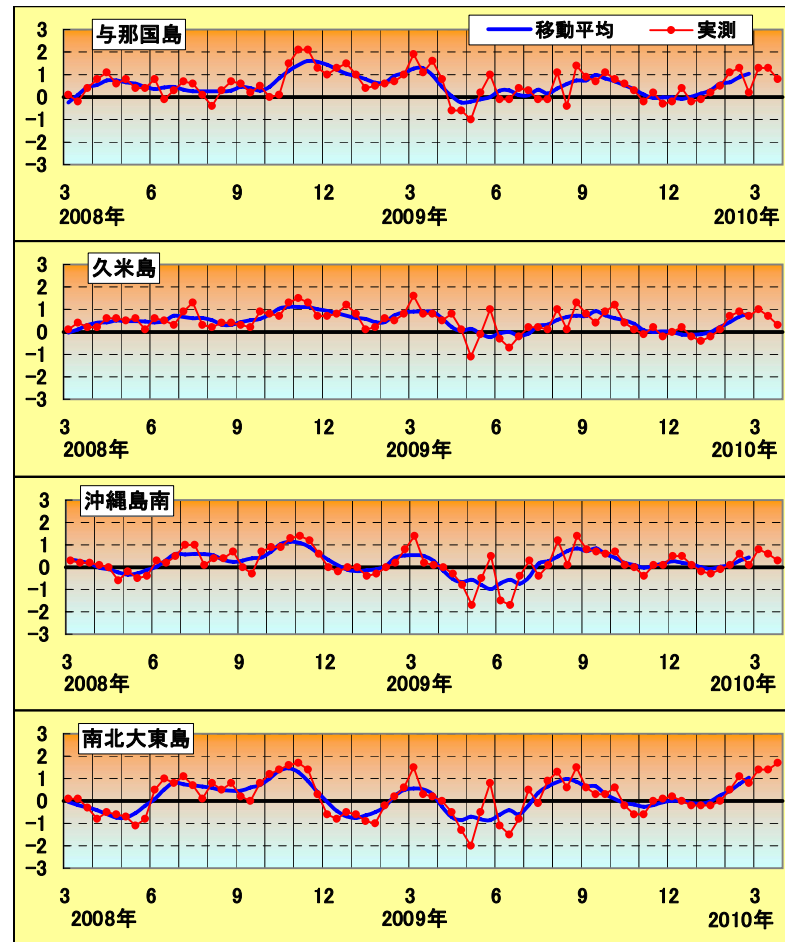
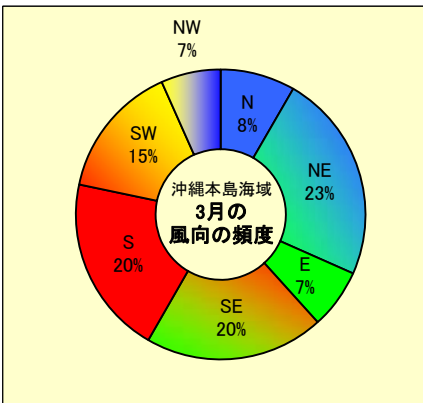


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬) 資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台)



那覇の風向風速予報：3月は、南と南東の風がそれぞれ全体の20%、北東の風が23%を占めた。また、沖縄本島では風速9m以上の観測日は26日で風の強い日が多かった。(琉球新報天気欄より)

3月の表面水温平年偏差	
与那国	やや高め
久米島	平年並み
沖繩島南	平年並み
大東島	かなり高め

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、キハダ・シビ、伊良部では、シビの水揚げが多かった。

表1 3月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖繩市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	1.2	1.4	0.2	0.6	3.5	0.7	5.9
クロカジキ	1.1	2.1	1.2	0.0	4.4	0.0	25.8
沖サワラ	0.2	0.1	0.0	0.1	0.4	0.0	0.5
カツオ	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	2.1	3.1
キハダ	16.9	5.5	1.4	6.9	30.6	3.6	35.9
シビ	5.4	2.9	0.5	2.1	10.9	21.6	37.9
メバチ	1.1	0.0	0.1	0.1	1.2	0.0	1.5
計	26.0	12.0	3.4	9.8	51.1	27.9	110.5

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

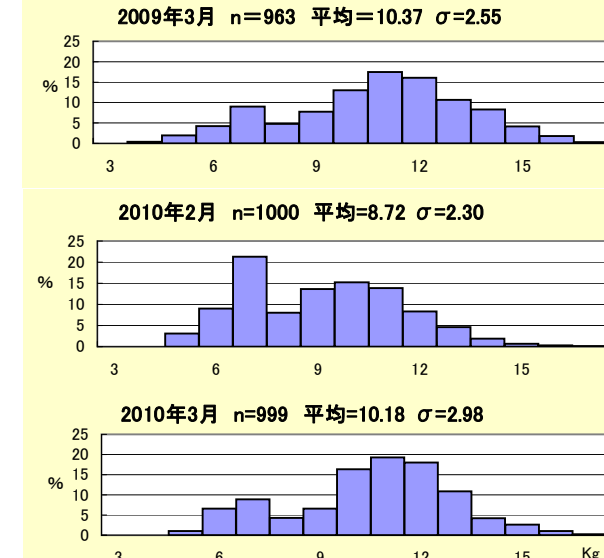


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布 nはデータ数：集計したソデイカの匹数 σは標準偏差：データの大きさにばらつきが大きいほど数値が大きい

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。3月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は10.18kgで、2月より1.46kg大きくなり、昨年3月の平均重量とはほぼ同じであった。3月に漁獲されたソデイカは8~12kgサイズが多く、昨年3月とほぼ同じサイズが漁獲されている(図3)。一方、今年の漁期始まって以来、県内のソデイカ水揚げは過去5カ年平均値に比べて低く推移してきたが、3月の漁獲量は過去5カ年平均を上回った(図4)。



アオダイ(シチューマチ)

糸満では、キハダ(10kg以上)が16.9t、シビが5.4t、漁獲された。港川でキハダが5.5t、シビが2.9t、クロカジキが2.1t、知念で、キハダが1.4t、クロカジキが1.2t、沖繩市でキハダが6.9t、シビが2.1t、伊良部でシビが21.6t、漁獲された。(表1)

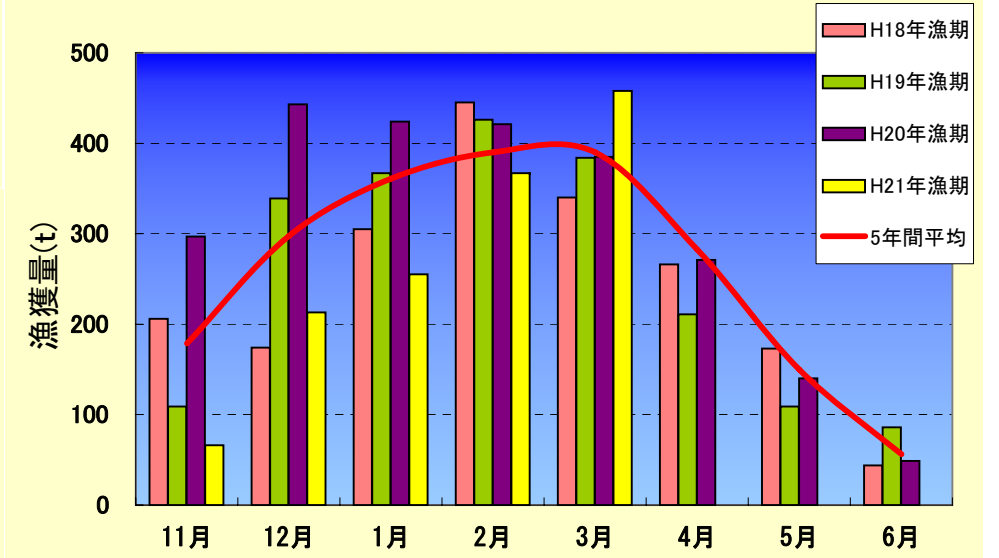


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表3 3月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置				合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城	金武		
ミズン類	1,331.0	1.5	0.0	0.0	1,304.4	260.2	159.4	166.7	3,223.2	3,259.2
カマス	89.2	30.4	0.0	10.3	31.0	40.1	206.1	38.3	445.4	470.0
ヤマトガレイ	38.0	2.0	0.0	0.0	3.1	0.0	1.6	0.0	44.7	44.7
ムロアジ	0.3	387.7	1.0	0.0	0.0	0.0	55.3	0.0	444.3	444.3
ガツン	377.5	143.0	388.7	0.0	9.7	16.8	30.7	1.0	967.4	968.6
ガーラ	345.3	117.2	38.0	0.0	4.2	59.0	6.8	3.6	574.1	593.5
グルクマ	12.0	47.8	17.8	0.0	0.0	81.9	4.0	37.5	201.0	202.3
カツオ類	219.3	14.6	0.0	12.9	0.0	0.0	24.3	9.9	281.0	283.9
タチウオ	1.5	70.7	0.0	0.0	4.6	35.0	3.0	4.0	118.8	139.3
アイゴ	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	44.6	43.2	153.0	256.8	452.2
合計	2,414.1	830.9	445.5	23.2	1,357.0	537.6	534.4	414.0	6,556.7	6,858.0

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

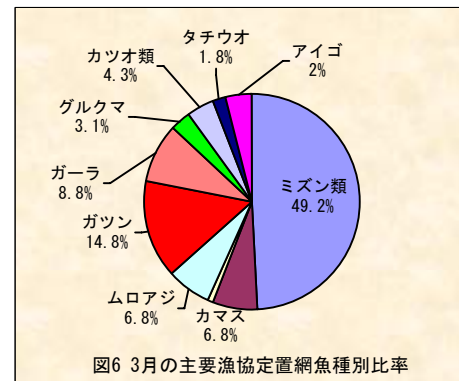


図6 3月の主要漁協定置網魚種別比率 定置網：3月の全体の漁獲状況は、6,858.0kgで先月(6,538.3kg)と比べ増加した。ミズン類の漁獲が49.2%、ガツンの漁獲が14.8%、を占めた(表3、図6)。